

☆” ----- STOP 温暖化 ☆

埼玉県温暖化対策メールマガジン

第 155 号 2024.12.2

発行：埼玉県 温暖化対策課

★ ----- <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ontai-merumaga.html> ☆”

埼玉県の温暖化対策に関する情報をご紹介させていただくために、「埼玉県温暖化対策メールマガジン」を発行しています。メールマガジンをご愛読いただくために、できるだけ皆様のご意見を反映させていきたいと考えていますので、掲載を希望する情報や掲載内容にお気づきの点がございましたら、お知らせくださるようお願いいたします。

—★—
目次
—☆—

コラム

埼玉県地球温暖化防止活動推進員 市原乃奈 さん

お知らせ

- (1) エコライフ DAY&WEEK 埼玉 2024 (冬) にチャレンジ (3月31日まで)
- (2) 「九都県市省エネ家電買替キャンペーン」及び「九都県市高効率給湯器買替キャンペーン」を実施しています。(1月31日まで)
- (3) 補助制度の御案内
- (4) 12月を「再配達削減推進月間」とし、「宅配を1回で受け取ろうキャンペーン」を実施しています！

—★—
コラム
—☆—

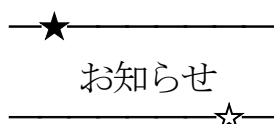
私は都内で大学教員をしています。2022年から本学のキャンパスと蕨市民公園、みさと公園で、ゼミ生とともに蝉の鳴き声調査を行っています。今年は10月下旬までその鳴き声を確認することができました。

私が幼少期に蝉採りをしていた頃、大半はアブラ蝉でしたが、近年、ひときわ大きくワッシャワッシャと勇ましく鳴く蝉がいます。声の主は？それはクマゼミです。クマゼミは暑さに強く、関東南部以西に多く生存しています。蝉の声と気温を照らし合わせてみると、なんだか妙なことになっているようです。皆さんの周りの昆虫や草花に変化はありませんか？

さて、皆さんはテレビの音量や画面の明るさをコントロールしていますか。最近画面がくすんでいる、音がヘンなんて思った時は、静電気によって画面や音の出どころがほこりで覆われてしまっているからかもしれません。画面は明るければ明るいほど、音量は大きければ大きいほど電力を消費します。パソコンやスマホだけでなく、テレビの設定も見直してみましよう。

小まめなお掃除で年末の大掃除もラクになる？！かもしれません。12月、電力も体力も省エネに、新たな一年を迎える準備をしましょう！！

埼玉県地球温暖化防止活動推進員 市原乃奈



(1) エコライフ DAY&WEEK 埼玉 2024 (冬) にチャレンジ (3月31日まで)

エコライフ DAY&WEEK は、簡単なチェックシートを利用して省エネ・省資源の取組を体験し、二酸化炭素の削減量や電気代などの節約金額を実感していただくものです。

※取組例

「電気ポットを長時間使用しないときはプラグを抜いた」の場合

1日で二酸化炭素が135グラム削減、1年で電気代が3,606円節約可能

「宅配は1回で受け取った」の場合

1日で二酸化炭素が470グラム削減可能

前日も学校や職場で多くの皆様に御参加いただきました。「エコライフ DAY&WEEK 埼玉特設サイト」から、お手持ちのスマートフォンやタブレット端末からでも簡単に二酸化炭素の削減や電気代などの節約金額を実感できます。ぜひゲーム感覚でチャレンジしてください。

○実施期間 令和6年12月1日（日）～令和7年3月31日（月）

↓エコライフ DAY&WEEK への参加はこちらをご覧ください。（特設サイト）

<https://ecolife-saitama.jp>

↓エコライフ DAY&WEEK について詳しくはこちらをご覧ください。（県ホームページ）

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ecolifeday.html>

（2）「九都県市省エネ家電買替キャンペーン」及び「九都県市高効率給湯器買替キャンペーン」を実施しています。（1月31日まで）

九都県市（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市）では、家庭部門の二酸化炭素排出量削減を目的として、家庭での電気使用量が多いエアコン及び電気冷蔵庫を対象に省エネ家電への買替を啓発する「九都県市省エネ家電買替キャンペーン」と高効率給湯器への買替を啓発する「九都県市高効率給湯器買替キャンペーン」を令和6年11月1日から実施しています。

○内容

★省エネ家電買替キャンペーン

キャンペーン期間中に対象製品に買い替えて御応募いただいた方の中から、抽選で300名様に賞品を進呈します。

さらに「探そう！ビンテージ エアコン賞・冷蔵庫賞」を設け、応募者の中で製造年の一番古いエアコン又は電気冷蔵庫を買い替えた方に賞品を進呈します。

★高効率給湯器買替キャンペーン

キャンペーン期間中に対象製品に買い替えて御応募いただいた方の中から、抽選で100名様に賞品を進呈します。

さらに「探そう！ビンテージ 給湯器賞」を設け、応募者の中で製造年の一番古い給湯器を買い替えた方に賞品を進呈します。

○実施期間 令和6年11月1日（金）～令和7年1月31日（金）

（応募締切：令和7年2月10日（月）必着）

- 応募資格
- ・ 自宅で10年以上使用しているエアコン、電気冷蔵庫又は給湯器をキャンペーン期間内に対象製品に買い替えた方
 - ・ 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県にお住まいの方

↓対象製品など詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.tokenshi-kankyo.jp/eco-recycle/2024campaign.html>

(3) 補助制度の御案内

御自宅への省エネ・再エネ活用設備（蓄電池・エネファーム）の設置を補助します！
県では、家庭部門の脱炭素化を促進するため、自らが居住する既存住宅に新たに蓄電池、エネファームを設置する方に補助金を交付しています。

☆補助制度の概要☆

【対象設備】 蓄電池（太陽光発電システムと同時設置又は設置済が条件）、エネファーム

【補助金額】 10万円/件

【申請期限】 令和7年1月31日(金)まで

※申請多数により予算額の範囲を超えた場合は、受付を終了することがあります。

↓詳しくは下記ページを御覧ください

事業概要

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0503/hojyokin2.html>

申請窓口

<https://kannet-sai.org/hojokin/>

(4) 12月を「再配達削減推進月間」とし、「宅配を1回で受け取ろうキャンペーン」を実施しています！

埼玉県では、物流の繁忙期に当たる12月を「再配達削減推進月間」に位置付け、「宅配を1回で受け取ろうキャンペーン」を実施しています。

物流業界の人手不足対策となるとともに、再配達によるCO₂削減にもつながります！

詳しくは県記者発表資料を御覧ください。

↓記者発表資料（11月28日付）

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0801/news/page/news2024112802.html>

☆

埼玉県温暖化対策メールマガジン

発行システム：『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>

配信中止はこちら <http://www.mag2.com/m/0001206330.html>

★